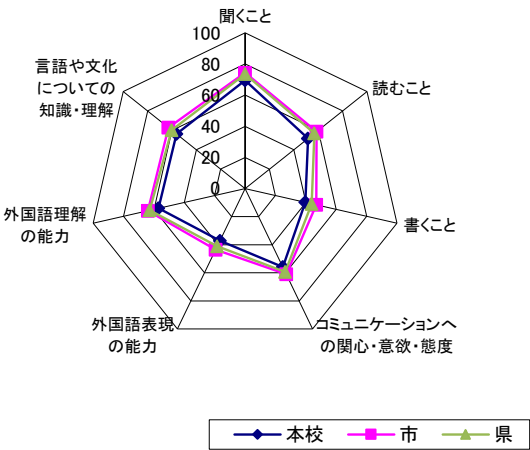


宇都宮市立雀宮中学校 第2学年【英語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	聞くこと	69.5	74.4	73.5
	読むこと	51.7	58.7	56.9
	書くこと	39.6	46.8	43.9
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	55.9	61.0	59.4
	外国語表現の能力	37.1	43.5	41.1
	外国語理解の能力	57.0	64.0	62.8
	言語や文化についての知識・理解	56.2	62.9	60.2



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	平均正答率は県平均を4.0ポイント、市平均を約5ポイント下回っている。 ○約9割の生徒が、絵の内容を適切に表している英文を正確に聞き取ることができている。 ●長い対話を聞いて答える問題では、正答率が大幅に下がっている。	・生徒たちにより多くの英語を聞く機会を与えるため、教科書のトピックにリンクするスピーチや対話、ニュースを生徒に聞かせる。 ・英語学習の進度に合わせて語彙や話すスピードを調整しながらスモールトークを継続的にやっていく。 ・ALTとのチームティーチング時には、教師によるデモンストレーションの概要を聞き取らせ、まとまりのある英文を聞き取る能力を高めていきたい。 ・疑問詞を含む問いに対する答え方に苦手意識を持つ生徒が多いので、英問英答のトレーニングも定期的に行う。
読むこと	平均正答率は県平均を5.2ポイント、市平均を7.0ポイント下回っている。 ○適語補充の問題の正答率は、県の平均と同じであった。 ●読み取った内容を踏まえて英文を完成させる問題では、頭に光景は思い浮かべられているのに、語彙力の不足から英文に落とし込めない生徒が多かった。	・まとまりのある英文を読み取るための準備段階として、語彙力の向上が求められるので、単語及び熟語のテストを継続して行う。 ・教科書の題材とつながりのある内容の英文を、語数の少ないものから徐々に語数の多いものへと移行させながら英文読解に挑戦させ、文の概要を把握したり要点をつかんだりする力を身に付けるよう指導していく。 ・主語が人ではない文(It, There is, 動名詞など)を訳せないことがあるので、それに特化した英文和訳を扱っていく。
書くこと	平均正答率は県平均を4.3ポイント、市平均を7.2ポイント下回っている。 ○出身地に関する英文を書く問題では、積極的に書く生徒が多かった。 ●対話の流れに沿った英文を書く問題では、4人に1人が無解答であった。	・語順の理解に不安を抱く生徒に対して、主語と動詞の位置を丁寧に説明していく。また、be動詞の用法が曖昧にならないよう、be動詞を使う場面について定期的に指導していく。 ・授業の後半や単元末にトピックを与えて、自由作文を繰り返すを行い、表現力の向上を目指す。ミスをしないうちに簡略した英文を書かせるのではなく、言いたいことを積極的に書かせる。自身の考えを述べる際に頻繁に用いる熟語や基本文を習得させる。 ・生徒の英作文やスピーチなどをALTに添削してもらい、適切な英文が書けるように指導を行っていく。